

福島第一原子力発電所の状況

2016年3月29日
東京電力株式会社

<1. 原子炉および原子炉格納容器の状況> (3/29 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉圧力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約2.5 m ³ /h	15.1 °C	0.39 kPa g	A系： 0.00 vol%
		炉心スプレイ系：約2.0 m ³ /h			B系： 0.00 vol%
2号機	淡水 注入中	給水系：約1.9 m ³ /h	20.1 °C	5.49 kPa g	A系： 0.08 vol%
		炉心スプレイ系：約2.5 m ³ /h			B系： 0.07 vol%
3号機	淡水 注入中	給水系：約2.0 m ³ /h	17.7 °C	0.27 kPa g	A系： 0.08 vol%
		炉心スプレイ系：約2.6 m ³ /h			B系： 0.07 vol%

<2. 使用済燃料プール(SFP)の状況> (3/29 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	14.8 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	24.9 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	22.1 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	11.0 °C

※ 各号機SFPおよび原子炉ウェルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

<3. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (3/29 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多 核種 除去設備
運転 状況	運転中 ^{*1}	停止中 ^{*1}	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中 ^{*2}	ホット 試験中 ^{*2}	ホット 試験中 ^{*2}

*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 *2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

<4. その他>

- ・2014/6/2～ 陸側遮水壁工事を開始。
2016/2/9 陸側遮水壁の凍結に必要となる工事が完了。
- ・2015/5/27～ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。

【1号機原子炉建屋カバー解体作業】

- ・2015/5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストの値に有意な変動なし。
7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。
7/28 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。10/5 に全ての屋根パネルの取り外しが完了。

【サブドレン他水処理施設の状況】

- ・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。

9/17～ 地下水のくみ上げを昼間のみの間欠運転から 24 時間連続運転に切り替え。

- ・サブドレン他水処理施設について、一時貯水タンクEの分析結果[採取日 3/20]について、運用目標値を満足していることを確認したことから、3/28 10:04～15:56 に海洋への排水を実施。排水量は 858m³。
- ・サブドレン他水処理施設について、一時貯水タンクFの分析結果[採取日 3/22]について、運用目標値を満足していることを確認したことから、3/29 9:59～海洋への排水を実施。
- ・サブドレン他水処理施設について、一時貯水タンクGの分析結果[採取日 3/23]について、運用目標値を満足していることを確認したことから、3/30 に海洋への排水を実施予定。

【地下水バイパスの状況】

- ・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。
- ・地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社および第三者機関による分析結果[採取日 3/16]については、共に運用目標値を満足していることを確認したことから、3/29 11:04～海洋への排水を実施。

【1～3号機放水路の状況】

※1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム 137 の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。

<最新のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて】

<K排水路排水口のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【H4,H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

<H4・H6エリア周辺、福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【タービン建屋東側の地下水調査／対策工事の実施状況】

<地下水観測孔・海水サンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

・3/1 に採取した地下貯水槽 No.1周辺の観測孔A11～17 の地下水を分析した結果、前回値(2/2 採取)の全ベータ放射能が ND(ND 値 22Bq/L)であったのに對し、最大で 200Bq/L に上昇していることを確認。なお、当該観測孔は 3 年前に地下貯水槽からの漏えいが確認された以降、ND だったが、全ベータ放射能の上昇が確認されたことから、漏えいの可能性も含めて調査を実施していく。

<最新のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。引き続き監視を強化するとともに全ベータ放射能が上昇した原因を調査していく。

以上